

テレビ和歌山の取組みについて

平成 18 年 10 月 23 日

テレビ和歌山（平原佳和）

1、 テレビ和歌山は独立 UHF 局

テレビネットワーク系列に属さない広域放送局圏内にあるテレビ局
首都圏 6 局、中部圏 2 局、関西圏 5 局の府県域テレビ計 13 局
キー局に頼れない自主編成、自主営業。経営基盤の弱さ。

2、 テレビ和歌山字幕放送の開始

平成 10 年 11 月 1 日文字多重放送免許 平成 11 年 4 月字幕放送開始
字幕放送設備 制作・収録・送出システム一式で約 1,000 万円の投資

大阪・準キー局が発注していた制作会社で制作（30 分 187,000 円）
自社制作；「わかやまナウ！」30 分週一、「県知事タイムリートーク」15 分年 6 本
「県議会だより」25 分年 25 本
テレビ東京系；ドラマなど 3 番組（番組販売で供給）

<めざしたもの> 「字幕放送普及目標」の段階的達成はもちろん

- ① 自社制作の地域情報番組、特に県、市町村の広報番組、議会番組への字幕放送の送出
- ② 字幕制作体制を県内でつくる。地域団体との連携で障害者雇用の促進。

3、 テレビ和歌山の字幕放送の現況

字幕放送

<ネット配信> テレビ東京系レギュラー 8 番組、単発 10 本
・・・年間総放送時間 5. 85% （映画などオープンキャプション 0. 29%含む）

手話番組

<自社制作番組> 県広報レギュラー 30 分週一、和歌山市広報 30 分 11 本、
県教育委員会 20 分 5 本、県議会手話だより 30 分 4 本、年始対談番組 3 本など
・・・年間総放送時間で 0. 85%

* 自社制作番組で字幕と手話番組との棲み分け期間を経て平成 17 年度に字幕番組がなくなつた。

- ・ 行政予算のマイナスシーリングで放送予算減額、番組総制作費も本数もカット。
- ・ 行政側からは、字幕放送よりも局内制作でき、コストも安い手話番組に要望が多い。